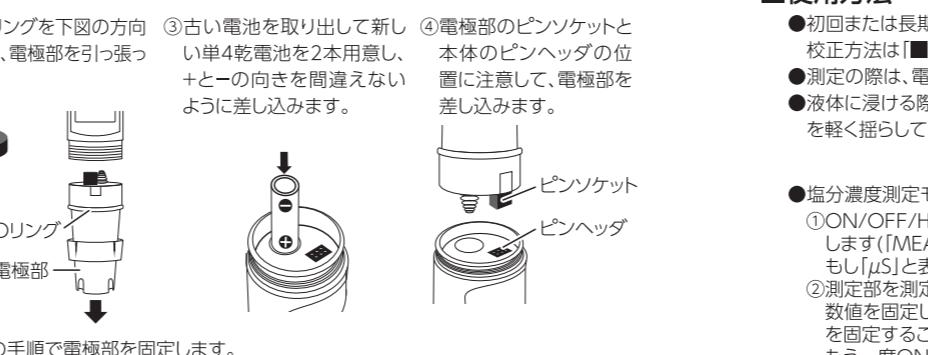


■用途

- 養魚管理や飲料水の管理に。
- 液体の塩分濃度管理に。

■特長

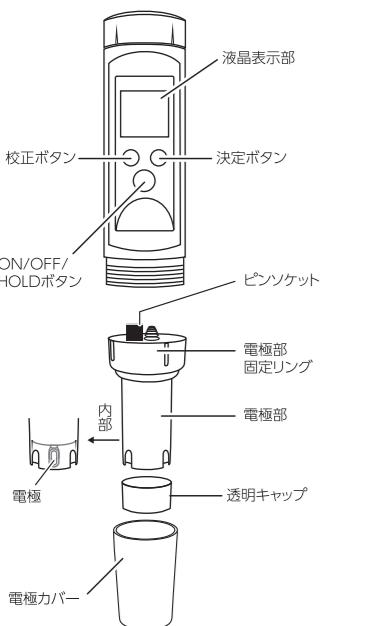
- コンパクトで携帯に便利です。
- ホールド機能付です。
- 自動温度補償(ATC)機能付です。
- 導電率測定機能付です。
- 液体温度測定機能付です。
- 収納ケース付です。
- 保護等級IPX5^{※1}なので水に濡れても安心して使用できます。
- 自動的な方向からの噴流水によっても有害な影響を受けない。
- オートパワーオフ機能付です。

■電池交換**■使用方法**

- 初回または長期間空けてからご使用になる場合は、校正してからご使用ください。校正方法は「■校正」を参照してください。
- 測定の際は、電極が完全に浸かるように先端から約20mm程度液体に浸けてください。
- 液体に浸ける際、電極付近に気泡が出来ることがあるので気泡が抜けるように先端を軽く揺らしてください。

■保管方法

- ①電極を流水で洗います。
- ②透明キャップ内に水を半分程入れて、こぼれないように先端に取り付けます。
- ③収納ケースに入れた状態で電極部が下になるように立てて保管します。
- ④電極が墨っている場合。
- ⑤電極が2週間以上乾燥した状態になった場合。
- ⑥電極が黒ずみ、残留物が取り除けなくなった場合。

■各部の名称**■仕様**

測定範囲	塩分濃度:0~8.0%
	導電率:~200mS/cm ^{※1}
	温度:0~60°C
精度 ^{※2}	塩分濃度:±0.2%
	導電率:0~1999μS/cm:±20μS/cm ^{※1}
	2~200mS/cm:±2mS/cm
	温度:±1°C
自動温度補償(ATC)	あり
最小表示(分解能)	塩分濃度:0.1%
	導電率:1μS/cm
	温度:0.1°C
防水性能	保護等級 IPX5 ^{※3}
電源	単4乾電池 2本 (付属の電池はモーター用のため、寿命が短い場合があります。)
オートパワーオフ	無操作状態で約8分
材質	本体:ABS樹脂 電極:ガラス
本体サイズ	φ40×185mm
製品質量	114g(電池含)

*1 測定範囲は1999μS/cmを超えると自動的にmS/cmに切り替えられます。
*2 標準液にて校正後、同標準液を測定した時の再現性を示します。
*3 いかなる方向からの噴流水によっても有害な影響を受けない。

■ご使用の前に

【電池交換】を参照して電池を装着してから操作してください。

■校正

ご使用の際は下記の手順で校正を行ってください。

本製品は1点、2点、3点校正ができます。

1点校正でも十分に測定は可能ですが、より精度の高い測定をする場合は2点、3点校正を行ってください。

1点校正是1413μS/cm

2点校正是1413μS/cm、12.88mS/cm

3点校正是1413μS/cm、12.88mS/cm、111.8mS/cmの標準液で校正ができます。

*本製品に標準液は付属しておりません。弊社の標準液 導電率校正用(品番730305)か市販の標準液をご用意ください。
なお、弊社の標準液は1413μS/cmのみです。

*1 测定範囲は1999μS/cmを超えると自動的にmS/cmに切り替えられます。

*2 標準液にて校正後、同標準液を測定した時の再現性を示します。

*3 いかなる方向からの噴流水によっても有害な影響を受けない。

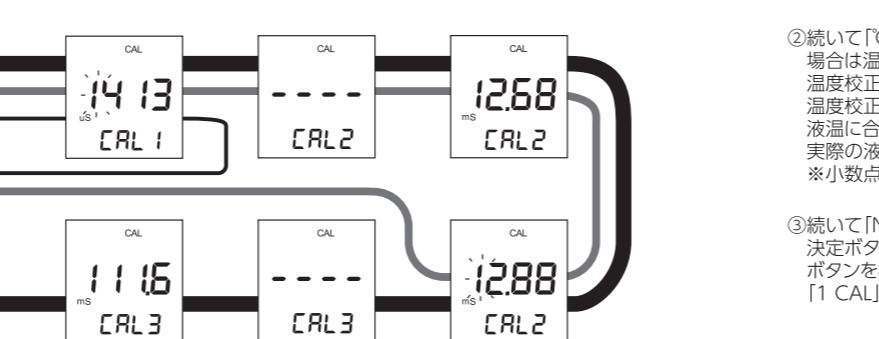
- ①ON/OFF/HOLDボタンを押して電源を入れます。
- ②電極を水道水ですすぎ、さらにこれから校正する標準液ですすいでください。
- ③校正ボタンを押し、下図スタート画面を表示させます。
- ④電極を標準液に浸すと4桁の数値が表示されます。
- ⑤決定ボタンを押すと数値の一一番左の桁が点灯します。
- ⑥校正ボタンで数字を標準液の数値に合わせ決定ボタンを押すと、点滅が右へ1桁移動するので続けて設定し、最後の桁を設定し決定ボタンを押します。その後標準液を感知する間待ちます。
- ⑦「END」の表示が出ると設定が完了し、自動的に「MEAS」と表示され測定モードに戻ります。

●1点校正 1413μS/cmの標準液で①~⑦を行なう。

●2点校正 1413μS/cmの標準液で①~⑥を行なう。→「CAL2」と表示される。→12.88mS/cmの標準液で②~⑦を行なう。

●3点校正 1413μS/cmの標準液で①~⑥を行なう。→「CAL2」と表示される。→12.88mS/cmの標準液で②~⑥を行なう。→「CAL3」と表示される。→111.8mS/cmの標準液で②~⑦を行なう。

*1点、2点、3点校正のいずれかの設定は「■セットアップ」を参照してください。

**△ 注意**

- 用途以外には使用しないでください。
- 本製品をぶつけたり、落したり、乱暴な取り扱いはしないでください。
- 電極はガラスの為、取り扱いにはご注意ください。また、直接手で触れないようにしてください。
- 電極カバー内部に水がこぼれると、電極カバーを外した際に透明キャップが取り残される場合があります。その際は電極カバー内の水気をよく拭き取ってください。
- 高温の場所で使用、保管はしないでください。
- 本体内部に鉄粉、ゴミ、ホコリ、水などが入らないようご注意ください。
- 本製品は絶対に分解しないでください。
- お子様の手の届かない所に保管してください。
- 純水、油分が多い液体、粘性の高い液体には使用できません。
- 本体が汚れた場合は水や中性洗剤を含ませた布で拭き取ってください。ベンジン、シンナーなどは使わないでください。
- 長期間使用しない場合は必ず電池を抜いて保管してください。
- 弊社は、本製品に関連して生じたお客様および第三者の結果的損害、付随的損害、逸失利益などの間接損害について、それらの予見または予見可能性の有無にかかわらず一切の責任を負いません。ただし、弊社に故意または重過失が存する場合またはお客様が消費者契約法上の消費者に該当する場合は、この限りではありません。本製品の使用に関し弊社が損害賠償責任を負う場合、本製品の代金相当額を限度額として賠償責任を負うものとします。

■液体温度測定機能

0~60°Cまでの液体の温度測定ができます。
表示温度が実際の測定温度と異なる場合は「■セットアップ」を参照して設定してください。

■自動温度補償(ATC)機能

測定する液温の温度変化による測定値の変化を補償する機能です。
ATCはAutomatic Temperature Compensationの略です。

■セットアップ

セットアップは校正点数を変更(1点、2点、3点校正のいずれか)する場合が温度を校正する場合に行ってください。

校正ボタンを長押し



- ①塩分濃度測定モード(液晶上に%が表示)または導電率測定モード(液晶上にμSが表示)の状態で校正ボタンを長押しすると「SET UP」表示と「1 CAL」(初期状態の場合)が表示されます。すでに2点か3点校正の設定をしている場合は、「2 CAL」または「3 CAL」と表示されます。

校正ボタンを押し、「1 CAL」、「2 CAL」、「3 CAL」のいずれかを選び決定ボタンを押してください。



- ②続いて「C」が表示されます。表示温度と実際の温度が異なる場合は温度を校正してください。

温度校正が不要な場合は決定ボタンを押してください。



- 温度校正是校正ボタンを押して実際の測定対象の液温に合わせて変更し決定ボタンを押します。

実際の液温は別途温度計をご用意の上測定してください。



- ※小数点以下の温度設定はできません。

③続いて「NO」と表示されます。①と②の設定で問題なければそのまま決定ボタンを押してください。①と②の設定をやり直したい場合は校正ボタンを押して「YES」と表示させ、決定ボタンを押すと初期状態に戻り「1 CAL」、「25.0°C」と表示されるので、もう一度セットアップをしてください。

**■トラブルシューティング**

トラブル	原因	対策
使用時に ---表示が出る	通電していない 測定範囲を超えている	水に浸けて通電させる 測定範囲内で使用する
校正時に Err表示が出る	電極が乾燥している 校正液に浸けていない 選択した数値と校正基準値が異なっている 校正液が変色などで正確に校正できない	約24時間水に浸けた後使用する 校正液にしっかりと電極を浸ける 校正基準値と設定値が合っているか確認する 新しい校正液で再度確認する